

TPM導入のねらいとポイントが
1日で学べるセミナーです！



TPM[®]入門講座

2017年度開催

○TPMをやっているが(やっていたが)・・・

- ・教科書や書籍を見ても、進め方がよくわからない
- ・活動を維持・継続できなかった
- ・世代交代があり、若手になかなか浸透しない

○TPMをはじめたいが(関心を持っているが)・・・

- ・何を目的にやるのかが、よく見えていない
- ・何からはじめてよいか、わからない
- ・どのような成果・効果が得られるのかを、聞いてみたい

TPMはもちろん、改善の諸活動を進める「目的」や「考え方」を、この機会に整理してみましよう！

名古屋	講師 稲盛 憲之 公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会 技術アドバイザー
2017年 4月13日(木) 2017年12月 6日(水)	名古屋大同生命ビル2階 会議室 (名古屋市中村区名駅4-23-13)
大阪	講師 稲盛 憲之 公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会 技術アドバイザー
2017年 7月18日(火)	大阪産業創造館5階 研修室 (大阪府大阪市中央区本町1-4-5)
東京	講師 中島 利夫 公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会 技術アドバイザー
2017年 9月 8日(金) 2018年 2月 2日(金)	住友商事竹橋ビル15階 研修室 (東京都千代田区一ツ橋1-2-2) 未定

プログラム(予定)

時間	10:00 16:45	内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 厳しい経済環境への対応 2. TPMとは 3. TPMの歴史と進化 4. TPMの8本柱の概要 5. TPM推進プログラム 6. TPM活動推進のポイント 7. TPM推進事例 8. 質疑・応答
----	----------------	----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

TPMの効果・成果

■ TPMの効果(例)

P 付加価値生産性：1.3~2倍
・突発故障件数：1/5~1/290
・設備稼働率：1.5~2倍

Q 工程不良率：1/10
納入先クレーム：1/4~0

C 製造原価 20~50%減

D 製品仕掛品在庫 半減

S 休業災害ゼロ、公害ゼロ

M 改善提案件数 5~10倍

■ TPM無形の効果(例)

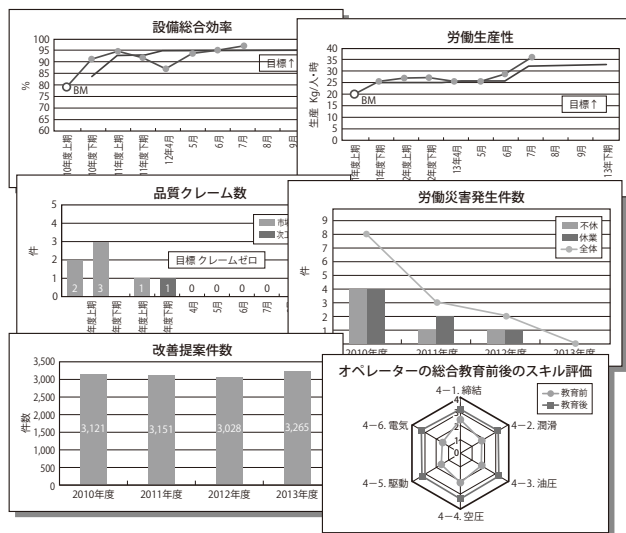
①自主管理の徹底、
すなわち上から言われなくても
「自分の設備は自分で守る」ように人間が
変わる

②故障ゼロ、不良ゼロを実現し、
やればできる自信がつく

③油や切粉、ゴミだらけの職場が見違えるほど
綺麗になり、明るい職場づくりができる

④工場来訪者に良い企業イメージを与え、
営業活動の受注につながる

■ TPM優秀賞受賞企業の効果・成果例



TPMの定義 ~TPM(Total Productive Maintenance)とは~

1. 生産システム効率化の極限追求(総合的効率化)をする企業体質づくりを目標にして
2. 生産システムのライフサイクル全体を対象とした“災害ゼロ・不良ゼロ・故障ゼロ”などあらゆるロスを未然防止する仕組みを現場、現物で構築し、
3. 生産部門をはじめ、開発、営業、管理などのあらゆる部門にわたって
4. トップから第一線従業員にいたるまで全員が参加し
5. 重複小集団活動により、ロス・ゼロを達成すること



参加申込み規定

お申込みはFAXで **048-470-2702**
 ホームページからの **http://www.jipm.or.jp**
 お申し込みはこちら

参加料

(公社)日本プラントメンテナンス協会 会員(正会員、事業所会員)	19,440円(税込み) / 1名 (本体価格18,000円+消費税1,440円)
(一社)日本能率協会 法人会員	
一般	25,920円(税込み) / 1名 (本体価格24,000円+消費税1,920円)

※参加料には、テキスト(資料)代が含まれております。昼食のご提供はございません。
 会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
 公益社団法人日本プラントメンテナンス協会HP⇒<http://www.jipm.or.jp/memberlist/>
 一般社団法人日本能率協会HP⇒<http://www.jma.or.jp/membership/list/>

会員以外の方は、この機会にぜひ小会へのご入会をご検討ください

参加お申込み方法・参加料お支払い方法

- 下記申込み書に必要事項をご記入のうえ、開催の3日前(土日曜・祝祭日を含みません)までにFAXにてご送付ください。電話のみでのお申込みは受け付けておりません。
- 開催の約2週間前より、派遣窓口ご担当者様宛に受付票と請求書・会場地図を送付いたしますので、請求書が届き次第、小会指定の銀行口座にお振り込みください。なお、振込み手数料は貴社にてご負担ください。

免責事項
 天変地変や伝染病の流行、研修会場・輸送等のサービスの停止、官公庁の指示等の小会が管理できない事由により、講座の内容変更・中止のために生じたお客様の損害については、小会ではその責任を負いかねます。

お願い・お断り

- 録音・録画に使用する機材の持込みをお断りいたします。
 - ご参加予定の方が当日お越しになれない場合は代理の方がご参加ください。代理の方の参加も不可能な場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けますのであらかじめご了承ください。
- ※キャンセルはFAXでのみ受け付けいたします。

開催当日および前日の参加取消し	参加料全額 (参加料入金済の場合、返金しません)
開催の2日前～7日前の参加取消し	参加料の30% (参加料入金済の場合、70%を返金いたします)

※ いずれも土日曜・祝祭日は、上記日数に含まれません。

お申込みについての問合せ先

株式会社アイ・イーシー
通信教育・セミナー受付センター
 電話：048-470-3710 E-mail：seminar@iej.com
 ※当会ではセミナー・イベントの申込手続きに関する業務を株式会社アイ・イーシーへ委託しております

講座内容についての問合せ先

公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会 普及推進部
 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-2-2 住友商事竹橋ビル15階
 電話：0120-451-466(または03-5288-5001)
 E-mail：fukyu@jipm.or.jp

出張講座のご案内

TPM入門講座は、講師が貴社に出向いて行う出張講座にも対応いたします。
 出張講座は、**・移動時間や交通費が少なく済む**・**会社の状況に合わせて、講義内容をアレンジできる**等のメリットがあります。また、工場を事前に拝見させていただき、その結果を踏まえた講義を行うことも可能です。詳しくは、上記連絡先までお問い合わせください。

※太線の枠内をご記入ください。

TPM入門講座参加申込書	開催日	名古屋 <input type="checkbox"/> 2017年4月13日(木) LC4011 <input type="checkbox"/> 2017年12月 6日(水) LC4013	← 参加希望日をし印でチェックしてください			
		大阪 <input type="checkbox"/> 2017年7月18日(火) LC4015				
		東京 <input type="checkbox"/> 2017年9月 8日(金) LC4012 <input type="checkbox"/> 2018年 2月 2日(金) LC4014				
		<input type="checkbox"/> (公社)日本プラントメンテナンス協会 会員(正会員、事業所会員)	参加料 (税込み)	・会員	19,440円×()名	合計 円
		<input type="checkbox"/> (一社)日本能率協会 法人会員		・一般	25,920円×()名	
		<input type="checkbox"/> 一般				
		ふりがな	ふりがな	備考欄		
		会社名	事業場名			
		所在地	〒 TEL () - FAX () -			
		派遣窓口 ご担当者	所属 役職名			
参加者	ふりがな	所属 役職名				
	氏名	所属 役職名				
	ふりがな	所属 役職名				
	氏名	所属 役職名				
	ふりがな	所属 役職名				
	氏名	所属 役職名				
			受付	登録	発送	

■個人情報に関する取扱いについて
 ご記入いただいた個人情報は、当講座の運営・管理に利用いたします。また、後日、小会よりサービス・セミナー等のご案内を送付させていただく場合がございます。小会は、ご提供いただいた個人情報を小会のプライバシーポリシーに則って安全対策を施し適切に管理いたします。小会のプライバシーポリシー、個人情報の開示・訂正・削除等の詳細につきましては、小会ホームページ (<http://www.jipm.or.jp/>) をご覧ください。